ハローワーク清水 就職支援業務報告(平成30年度)

- 1 所長による分析(業務運営の総括)
- (1) 特に重点的に取り組んだ事項
- ① 各指標に対する取組

<主要指標>

当所では、就職件数、充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成が最重要と考え、「次につなげる職業相談、魅力ある求人票」をテーマに、継続的な支援が可能となる的確な相談の記録、並びに、わかりやすい求人票作成と求人票以上の事業所情報の収集と提供に取り組み、紹介件数を意識して就職支援を実施しました。

多くの求職者にハローワーク清水の利用について意識してもらうことを目的として、清水区内の生涯学習交流館に配架している「最新求人情報誌」をリニューアルし、ミニ面接会等の案内サイトや求職仮登録のサイトへリンクするQRコードを掲載しました。また、高年齢の求職者が多いことから、60歳以上の方を積極的に雇用しようとする事業所の求人を情報誌としてまとめ、「60歳以上」「65歳以上」の2種類の求人情報を毎週発行し、生涯現役支援窓口で配付しています。

求人検索機利用後の窓口利用を促進するため、端末管理を行うように改善して、求人閲覧後の求職者へのアプローチを確実に行うよう徹底しました。また、態様別相談カードを導入して、求職者の窓口利用促進に取り組んでいます。

「製造業限定」、「建設業限定」などテーマ別に「業界セミナー・相談会」を関連団体と連携して月2回開催し、各業界の理解促進とその分野への求職者の誘導を図っています。30年11月には相談会の実施場所を個別相談室に変更したことにより、セミナー参加者の企業面談が増加しました。

雇用保険受給者に対しては機会あるごとに再就職手当を活用した早期就職のメリットを周知し、資格決定件数が前年より6.0%減少する中、早期再就職件数は0.3%減にとどめ、早期再就職割合は42.7%となり、前年度を上回りました。

<所重点指標>

・公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数

本年度開講した全ての職業訓練について、修了前1か月から修了後3か月間に月1回の職業相談を実施しています。これにより、来所時には本人の希望に即した求人票を提示し、応募につなげるようにした結果、30年4月以降の斡旋・修了者の紹介就職率が40.9%(前年35.7%)と改善しました。

・ 障害者の就職件数

障害者求職情報を作成して、事業所訪問時や窓口において積極的に活用を勧奨しました。この結果、情報掲載者の半数以上が早期に就職決定するなど効果的な取り組みとなりました。

新たに障害者求人を提出した事業所を中心に、関係機関と連携して事業所訪問を実施し、仕事の内容や職場状況の確認を行い的確なマッチング実施に努めました。また、求職者も含めた現場見学会も多数開催したことにより就職件数が増加しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

「部署間交流研修」を各課・部門の職員がそれぞれのテーマで実施し、職員の専門性の向上と他の課・部門との連携を一層深めることができました。また、持ち回りで講師を務めることにより、「教える機会が学ぶ機会になる」という体験を通して資質の向上を図っています。

中小企業・小規模事業所を対象として静岡労働基準監督署と共催している「働き方改革セミナー」に職員・相談員が研修として参加し、国を挙げて取り組んでいる重点施策について理解を深め、求人受理や事業所指導、職業相談場面において、ハローワークの行っている人手不足対策、求人充足支援、多様な人材活用について説明するなど適切な対応を図っています。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

求人検索機利用後の窓口利用を促進するため、求人問合せ票・相談受付票を導入していますが、さらに求職者が気軽に相談できるよう、利用目的に対応した「受付カード」を新たに設置しました。求職者の窓口利用促進に一定の効果が表れています。

人材確保支援コーナーを中心に求人充足支援を実施しており、一つとして求人票以上の情報として事業所訪問等で取得した画像情報を事業所PRシートとして庁舎入口に掲示して、多くの利用者に閲覧していただいていますが、掲示場所に限界があり一度に掲載する事業所数が少なくなってしまうため、複数事業所分を冊子にまとめて職業相談の待ち時間に閲覧していただけるように改善しました。

人手不足で悩む中小企業の求人充足対策の一環として金融機関との連携を強化して 30 年度に 4 行の信用金庫支店長・担当者とともに 30 件の事業所訪問を行い、ハローワークの事業主支援サービスを積極的に周知したほか、魅力ある求人票作成のアドバイスなども実施しています。また、信用金庫支店にハローワークの求人情報誌を設置・配架しています。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人票以上の情報として蓄積している画像情報等をより多くの利用者に対して閲覧していただくため、閲覧者数が限定されないようDVDにデータを集積してスライドショーとして放映するなど、清水所管内の事業所PRを拡大する取組について準備を進めています。

(4) その他業務運営についての分析等

求人倍率が高い現在の状況下では、求人の量的確保は積極的に行っていませんが、正社員求人の確保については、そのニーズの高さから非 正規求人からの転換勧奨を含め、今後も継続実施していきます。

2 総合評価(※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果(主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度(求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対する紹介率	障害者の 就職件数	職業訓練修 了3か月後 就職件数	正社員求人数	正社員就職件数
実績	2, 245	2, 127	964	84. 7%	97. 6%	18. 7%	18.0%	182	101	8, 915	1, 197
目標	2, 442	2, 456	970	90.0%	90.0%	20. 6%	19. 2%	176	105	9, 623	1, 279
目標達成率	91%	86%	99%			90%	93%	103%	96%	92%	93%

「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率